

(組立式 / 折りたたみ)作業台

ライトステップ



各部のなまえ

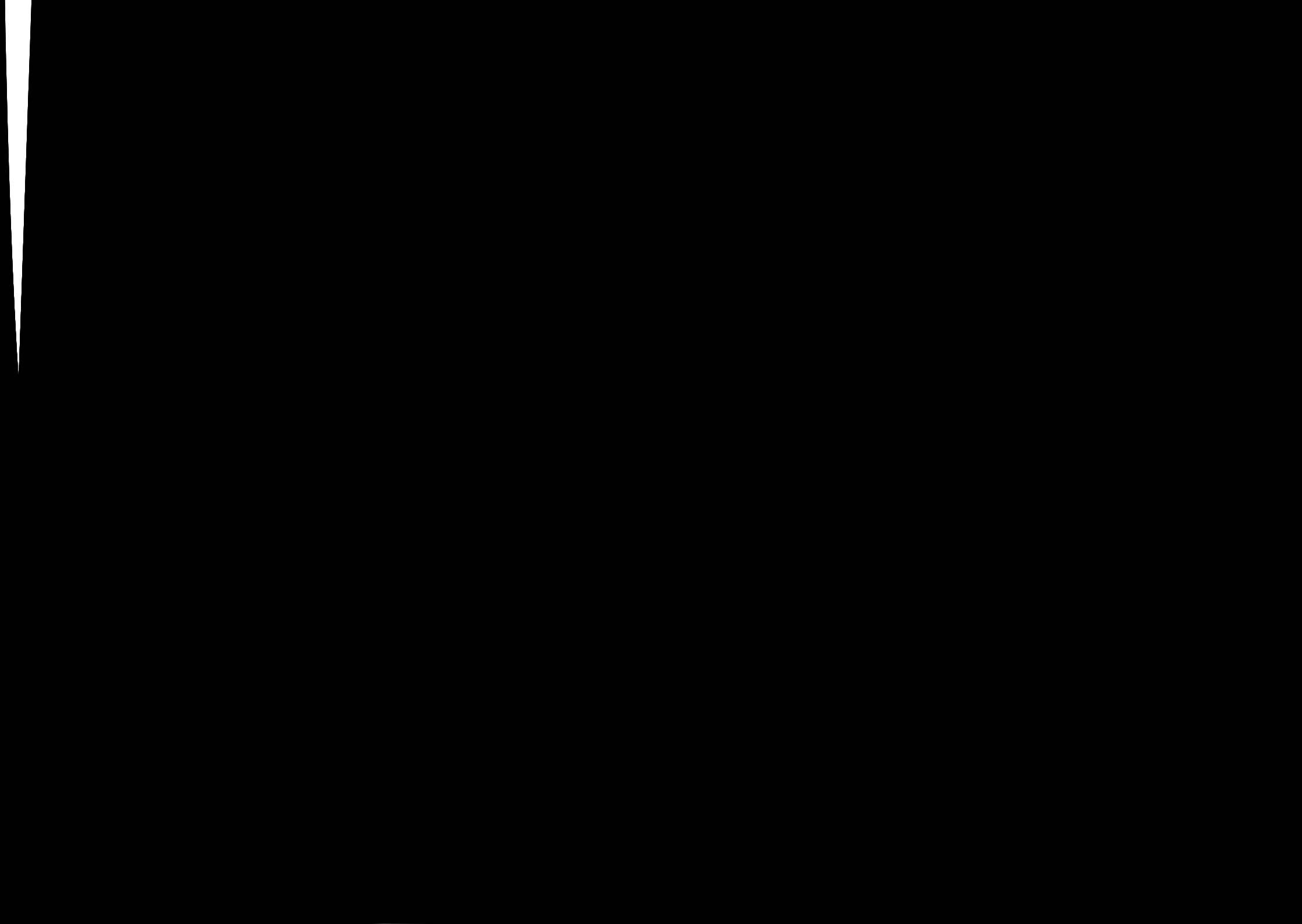
天板(踊り場)用手すり

使用上の注意ラベル
(ラベルナンバーDAD-2-○)



危険・警告ラベル
(ラベルナンバーDAD-1-●)

警告ラベル
(ラベルナンバーC-2-●)



安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠ 注意 変形した作業台を使わない
てください。



禁止

この製品は、アルミ製です。曲
がったアルミ材は曲げ直すと
強度が著しく低下します。したがって、変形した製
品を修正して使いますと、折れたり曲がったりして
、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

⚠ 注意 トラックなどにロープで固定
するときは、ロープを激しく
引っ張らないください。



禁止

製品に亀裂が入り、使用中に折れ
て転倒する恐れがあります。

⚠ 注意 持ち運ぶときは、引きずったり、
投げたり、乱暴に扱わないでくだ
さい。



禁止

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損
の原因になります。

4. 設置する場所について

⚠ 危険



⚠ 警告 作業台が安定しない場所には、
設置しないでください。



禁止

設置場所が下記の状態では、作業
台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。
・やわらかい地面で、作業台が安定しない場所。
・段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
・作業台がガタツク場所。
・傾斜している地面や床、屋根の上。
・積雪している場所。
・その他、安定しない場所。

⚠ 警告 作業台が滑りやすい場所には、
設置しないでください。



禁止

設置場所が下記の状態では、転倒
や転落の恐れがあります。
・滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
・濡れていると滑りやすい場所
・積雪や凍結している場所。
・砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
・その他、滑りやすい場所。

ご使用前の点検

(組立式/折りたたみ)作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。

また、異常に対しての処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見、下記の点検をしてください。

踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。

(24ページを参照)

支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。



踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。



各部の接合部に割れや著しい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじらしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。

リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。

滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、**絶対に使わないで**ください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ(支柱端具)と交換してください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

天板や踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、**絶対に使わないで**廃棄してください。



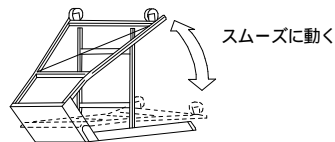
移動用キャスターに異常がないか確認してください。

移動用キャスターのブレーキに異常がないか確認してください。
(DA-240A~300A)

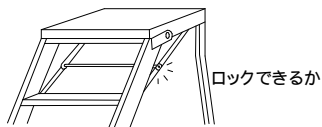
DADについての内容です。
(DAに開閉機能はありません。)

3 タラップを開閉して、下記の点検をしてください

スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ(回転金具)に泥やセメント・ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。それでも直らないときは、ヒンジ(回転金具)に破損・変形がないかを点検してください。



開き止め金具が確実にロックするか点検をしてください。できないときは、**絶対に使わないで**廃棄してください。



作業台の使いかた

1. 組立てかた(DA-90~210)

! 注意 定期的また、ご使用前には、必ずボルト・ナットに緩みがないか確認してください。Å 珪
! 強制

1-1.タラップ・天板の組立(DA-90~210)

天板(踊り場)

M8×20(平座金)

M8ナット(バネ座金)

M8×20(平座金)

タラップ

使用部品

No.	部品名	数量
	天板(踊り場)	1
	タラップ	1
	M8×20ボルト	4
	M8ナット	4
	平座金(M8用)	4
	バネ座金(M8用)	4

1-2.タラップ・ツナギの組立(DA-90~210)

M8×20(平座金)

M8ナット 撃 踏 端 拵 杭

使用部品

No.	部品名	数量
	タラップ・天板	1
	下部ツナギ	1
	M8×20ボルト	4
	M8ナット	4
	平座金(M8用)	4
	バネ座金(M8用)	4

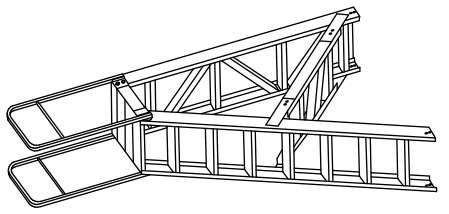




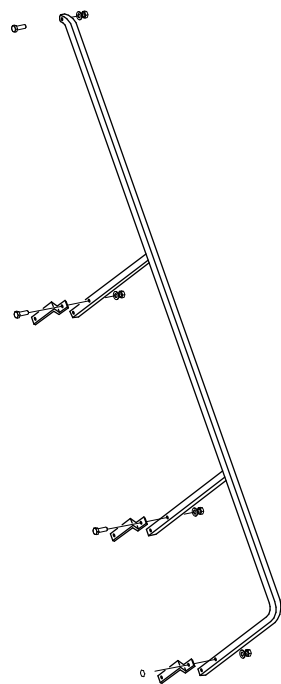
副支柱 M8 × 2.5 (平座金) M8 × 2.5 (平座金)
 M8ナット 踊場手すり
 (バネ座金・平座金)

M8ナット
(バネ座金・平座金)
 天板
M8 × 2.5 (平座金)

M8ナット タラップ ダンボールなどの緩衝材などで
(バネ座金・平座金) 保護しながら組立ててください。



作業台の使いかた



作業台の使いかた

3. 設置場所について

- ・平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- ・雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- ・作業台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- ・設置後は、作業台にガタツキなどがないか確認し、ある場合は作業台の位置を移動してガタツキなどを取り除いてください。

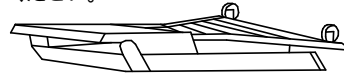
DADについての内容です。
(DAに開閉機能はありません。)

4. 作業台を開閉するとき

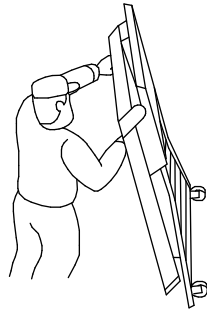
重い場合は2人で行ってください。

<作業台を開くとき>

作業台を収納状態のままキャスターが上にくるように地面に静かに寝かせてください。

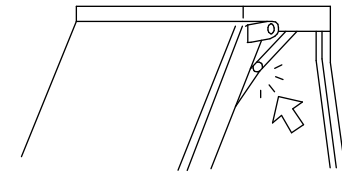


作業台の天板を持ち上げて、踏ざんを持ち替えながら慎重に起してください。



<作業台を閉じるとき>

開き止め金具のロックを解除してください。



作業台の使いかた

5. 昇りかた・降りかた
・作業台のしかた

・登る前に必ず移動用のキャスターのブレー

「故障かな?」と思ったら(不調診断)

- <現象> •使ったときに、グラグラする。
- 買ったときより、ネジレが大きい。
 - 持ち運び時や使用中に、作業台がギシギシ鳴る。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏さんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで、廃棄してください。
ヒンジ(回転金具)の接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで、廃棄してください。
それぞれのボルト接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、ボルトを締め直してください。

- <現象> •作業台がスムーズに開閉できない。(DAD-90~210)

点検する箇所	処置のしかた
開き止め金具の変形や取付部のゆるみ、ガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで、廃棄してください。
支柱やヒンジに変形やガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで、廃棄してください。
ヒンジ(回転金具)や開き止め金具がサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。機能がそこなわれるような著しいサビ付きがある場合には、使わないで廃棄してください。

- <現象> •使用状態のとき、地面(床)が水平なのにガタガタする。

(DA-90~210)

点検する箇所	処置のしかた
脚元が曲がっていませんか。特に、下部に曲がりやネジレがありませんか。	曲がっているときは、使わないで廃棄してください。
滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたりすり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください。)

(DA-240A~300A)

点検する箇所	処置のしかた
トラップ、福支柱と前後のベースとの接合部のゆるみガタツキがありませんか。	ある場合は、ボルトを締め直してください。それでも直らない場合は使わないで廃棄してください。
前後ベースの車輪に異常はありませんか。又、取付部のゆるみガタツキがありませんか。	ある場合は、ボルトを締め直してください。それでも直らない場合は使わないで廃棄してください。

(DAD-90~210)

点検する箇所	処置のしかた
脚元が曲がっていませんか。特に、下部に曲がりやネジレがありませんか。	曲がっているときは、使わないで廃棄してください。
滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたりすり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください。)



注意 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、著しく強度が低下しており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。



禁止

長谷川工業株式会社